



りそな銀行アジアニュース

平成 23 年 8 月 23 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【シンガポール駐在員事務所】

「2011 年第 2 四半期マレーシア経済報告」

- 8 月 17 日、マレーシア中央銀行バンク・ネガラ(BNM)は 2011 年第 2 四半期(4~6 月期)の GDP 成長率を前年同期比で+4.0%と発表した。第 1 四半期の同+4.9%(改定値)から減速し、2009 年第 4 四半期以来最も低い伸び率となった。内需が比較的堅調だったものの、先進国経済の低迷と東日本大震災によるサプライチェーンの寸断から製造業が減速したことが影響した。
- 2011 年上期の GDP 成長率は前年同期比+4.4%となった。新興国経済が引き続き好調でサプライチェーンの回復も見込まれることから、政府は通年予想値(+5.0~+6.0%)を維持した。

【産業別 GDP 成長率】

産業	内容	GDP 構成比*1
農業	天候に恵まれてパームオイルと天然ゴムの生産が前年同期比+22.3%、+16.3%とそれぞれ好調な伸びを示した。農業全体では同+6.9%となり、第 1 四半期のマイナス成長から好転した。	7.5%
鉱業・採石業	天然ガスの生産は堅調であったものの、原油の生産は引き続きメンテナンスによる一時的な操業停止があったことから、鉱業全体では前年同期比▲9.2%と減速幅がさらに拡大した。	6.1%
製造業	先進国経済の減速と東日本大震災によるサプライチェーンの寸断から電機・電子分野や輸送機器・その他製造分野が不振になったことから、製造業全体では前年同期比+2.1%にとどまり、2010 年第 1 四半期のピークからの鈍化が続いた。	27.7%
建設業	住宅分野が引き続き伸びたものの、公共事業はマイナス成長となったことから前年同期比+0.6%となった。	3.1%
サービス業	ほぼ全ての分野が順調な成長を記録したことから、サービス業全体では前年同期比+6.3%と堅調に推移した。	58.4%

*1: 金融サービスにおける帰属金利を控除(▲4.3%)、輸入税を加算(+1.5%)し合計 100%となる

【産業別実質 GDP 成長率の推移(四半期ベース、前年同期比)】 (単位:%)

業種	年	2010 年					2011 年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	通年	1Q	2Q
全産業		10.1	9.0	5.3	4.8	7.2	4.9*1	4.0
農業		7.2	2.8	3.0	▲3.9	2.1	▲0.2*1	6.9
鉱業・採石業		1.0	1.5	▲0.7	▲1.2	0.2	▲4.2*1	▲9.2
製造業		17.1	16.0	7.6	6.2	11.4	5.5*1	2.1
建設業		8.6	4.1	2.8	5.6	5.1	3.8	0.6
サービス業		8.6	7.4	5.3	6.1	6.8	6.4*1	6.3

*前回発表の値を今回発表時にて修正
以上

【出所:“Economic and Financial Developments in the Malaysian Economy in the Second Quarter of 2011” BNM、
“National Product and Expenditure Accounts Second Quarter 2011” Department of Statistics, Malaysia, 新聞記事】
照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-6704-2723
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。
*禁断転載